

第2次中期経営計画方針

基調方針

生涯にわたり役に立ち続ける生協に飛躍します。

1. 食の安全・安心とくらしの安心の取り組みを更に高め、組合員との信頼関係を深めます。
2. 組合員の自発・自主的な参加を進め若い世代の参加を増やし、組合員の暮らしや地域が元気になる活動に向けて取り組みを進めます。
3. くらしのトータルケア事業実現に向けて、事業拡大と事業を通じたお役立ちを更に高めることで組合員のくらしを支え、持続可能な社会的事業の展開を進めます。
4. 2030ビジョン実現に向けて、構造改革を前進させ生産性を高め、経営の安定化を進めます。
5. 挑戦と他者への感謝の気持ちを大切にし、やりがいと誇りを持っていきいきと働き続けられる組織づくりを進めます。
6. 内部統制とリスクマネジメント力を高め、安心経営を進めます。

活動で大切にすること

1. 助け合いの組織として、組合員、地域に役に立ち続ける生協づくりを進めます。
2. 全ての活動は、「安全・安心」を第一とし、生協への信頼を高めます。
3. 全ての活動は、「6S」「3現主義＋原理・原則」を基本とし、全職員で成長します。

提供する 4つの価値

1. 食の安全・安心とくらしの安心
2. 組合員の参加・参画
3. 組合員へのお役立ち
4. 職員の成長と安定した経営

1 食の安全・安心とくらしの安心

1. 組合員の願いである食の安全・安心をさらに高めます。
2. 社会的課題対応は環境・社会・経済の3つの視点で、県民が安心してくらし続けられる地域社会づくりに向け、行政や他団体とも連携し取り組みを更に前進します。

2 組合員の参加・参画

1. 組合員の自発的・自主的な参加を進め、若い世代の組合員参加を拡大します。
2. 利用参加、活動参加、運営参加の参加組合員を増やし、組合員を主人公に健全な運営を進めます。
3. ホームページ、SNS、マスメディア、広報誌など幅広く広報に取り組み、組合員・県民にとやま生協をお知らせし認知度を高めます。

3 組合員へのお役立ち

1. くらしのトータルケア事業実現のため新店舗を出店し、組合員の食とくらしを支えます。
2. 宅配事業はくらしと経営を支える基幹事業として、利用しやすく安心して利用できる仕組みづくりとくらしに対応した品揃えに取り組みます。
3. 組合員拡大を積極的に進め、助け合いの組織のつながりを県内隅々まで広げます。
4. くらしのトータルケア事業実現のため、福祉事業と生活支援事業の拡大、既存店舗事業改善、子育て支援の事業化を進めます。また新規事業の調査、研究を進めます。

4 職員の成長と安定した経営

1. 職員が責任と誇りをもって、元気に笑顔で働き続けることのできるとやま生協づくりを進めます。
2. くらしのトータルケア事業の実現に向けて、健全で安定した経営を進め、次期新店舗出店を目指します。
3. デジタル・IT化に取り組み業務変革を進め、生産性を高めます。
4. 組合員の利用、活動、運営参加の実態と組合員からの声をトータルで確認する仕組みを活かし、対応力と提案力を高めます。
5. 内部統制システムおよびリスクマネジメント、BCPの仕組みを強化します。
6. とやま生協5周年記念事業を実施します。